

PTK2018-007

2018年6月吉日

日本政府各省庁 各位

日本企業代表者 各位

(一社) PTKタイ国際交流経済機構

代表理事 田中 慶司

(押印省略)

SDGs (持続可能な開発目標) 目標4に向け全ての人の能力開く教育について

記

標記の件、今年20日は「世界難民の日」。紛争などで避難を余儀なくされた人は現在、世界で6850万人に上る。深刻化する状況を受け、国連では難民保護のための新たな行動計画である「難民に関するグローバル・コンパクト」の策定が進められている。

課題の一つは、教育機会の確保。今回は17あるSDGs (持続可能な開発目標)のうち、目標4「質の高い教育をみんなに」を取り上げ、誰も置き去りしない社会の実現へ、教育が果たす役割を課題として定義いたします。

目的

教育は経済的、社会的不平等を是正するほか、一人一人が持つ才能や能力を発揮し、尊厳を持って生きる道を開く。貧困の連鎖を断ち切り、寛容の心を育む力であり、質の高い教育の普及は、持続可能な社会を築く重要な鍵といえます。

ゆえに目標4がうたうのは、「全ての人に包摂的かつ公平な質の高い教育を確保し、生涯学習を促進する」こと。

難民も含め、あらゆる子どもたちが無償で公平な質の高い初等・中等教育を修了でき、望む人は技術・職業教育、大学等の高等教育に平等にアクセスできることを目標に掲げる。同時に、気候変動など国境を越えた課題が増える中、ESD (持続可能な開発のための教育) や世界市民教育を各国の教育施策やカリキュラムのほか、あらゆる分野で推進することを目指すもの。

本論：日本経済は少子高齢化など、懸念材料が山積状態で過去の起業家精神など腐敗され、お金の儲け、企業の内部留保、コンプライアンスの欠如など、革新的利益を次世代へ継承するイノベーションに挑戦する日本企業であってほしい。

当法人は発展途上国など教育環境の整備などJICAを含めNPO団体など連携して携わってきました。

※子供たちは、お金や物はぬすまれるが勉強したことは取られない!

お願い：関係各位の皆様、日本も同様な案件も散見されています。日本の経済成長は国民、一人ひとり意識により改革されます。あなたが国のために何が出来かを問うて頂きたい。(故) JFK

お問合せ：info@ptk-thai.or.jp

以上